

やさしいパソコン用語解説

菱の実会パソコンサークル編

USB(Universal Serial Bus)	さまざまな周辺機器をパソコンと接続するための規格の一つです。
SD メモリカード	画像・音楽・文書等を保存しておくための切手サイズのカードです。
OS(Operating System)	パソコンを動かすための基本的なソフトです。
Windows	マイクロソフト社が開発した OS です。
CPU(Central Processing Unit)	パソコンの頭脳であり、中核をなしています。
メモリ	データを記憶する装置でパソコン内の作業場所です。
ハードディスク、HDD	各種ソフトやデータを保存するための記憶装置です。
Office	マイクロソフト社の製品で、ビジネス用ソフトをひとつにまとめたものです。
ログオン、ログイン	ファイルやソフトを操作できるような状態になることです。
アイコン	機能を絵で表したものです。
ファイル	データやプログラムの個々のまとまりをいいます。
フォルダ、ディレクトリ	ファイルをまとめて入れておく場所です。
拡張子	ファイル名の最後の「.」(ピリオド)より後に続く部分のことです。
プロパティ	その「もの」に対する属性です。 右クリックして出てくるプロパティを選ぶと、そのパソコンの名前や構成を確認できます
レジストリ	そのパソコンに関するあらゆる設定情報を集中管理しているところです。
ダウンロード	ネットワークで接続された別の場所にあるサーバコンピュータからファイルを自分のコンピュータに取り寄せることです。
アップロード	自分のパソコンにあるファイルをサーバコンピュータに送ることです。
フォーマット	ディスクにデータを書き込めるように初期化することです。
インストール、セットアップ	ソフトをハードディスクなどにコピーし、パソコンで使えるように設定することです。セットアップもほぼ同じ意味で使われます。
アンインストール	ソフトをハードディスクなどから削除することです。
アップデート	ソフトを最新の状態にすることです。
ごみ箱	不要なファイルを保存しておく場所です。
IME(Input Method Editor)	日本語を入力するためのソフトの総称です。
ウイルス	コンピュータに意図的に被害をもたらすために作られたプログラムです。
ファイアウォール	パソコンに、外部から侵入されるのを防ぐ仕組みです。
インターネット	世界中のコンピュータを接続してお互いに情報を得たり提供したりする仕組みです。
ブラウザ	一般的にはホームページを見るためのソフトを指すことが多いです。
Internet Explorer	マイクロソフトが提供するブラウザで、IE(アイ・イー)とも略されます。
URL (Uniform Resource Locator)	ホームページがインターネット上のどこにあるのか探し出すための住所のようなものです。
WWW(World Wide Web)、Web、	インターネットでホームページを利用するための仕組みです。
LAN(Local Area Network)	限られた範囲内でのコンピュータネットワークのことをいいます。
ルータ	インターネットと LAN を接続するのに使う機器です。
プロバイダ	インターネットに接続するうえでの各種サービスを提供する業者。
ブロードバンド	大容量のデータも高速でやりとりできるインターネット接続サービスです。
モデム	インターネットに接続するための装置です。
HTML (HyperText Markup Language)	ホームページを作成していくための言語です。